

令和6年10月18日

北海道運輸局観光部

「地域理解」と「持続可能な北海道観光」を考えよう！

～第9回北海道インバウンドフォーラムを開催します～

- 北海道運輸局は、一般財団法人北海道開発協会と共催で、今年度で9回目となる「北海道インバウンドフォーラム」を開催します。
- 「住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地北海道」の実現に向け、地域を訪れる旅行者には「地域住民の方々の生活に対する理解」、住民の方には「観光振興に対する理解」が必要であることから、地域住民・旅行者双方の理解と協力から生まれる持続可能な訪日インバウンド観光のあり方について考えます。

○開催概要

日時：令和6年10月22日(火)14時00分～16時10分

会場：札幌国際ビル8階 国際ホール(北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番)

参加費：無料

○プログラム（詳細は別紙参照）

基調講演・・・「世界に開かれた持続可能な観光地づくり」

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長 多田 稔子 氏

パネルディスカッション・・・「持続可能な訪日インバウンド観光に必要な地域理解」

<パネリスト>

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長 多田 稔子 氏

一般社団法人 大雪カムイミンタラ DMO 副理事長 佐藤 昌彦 氏

知床ねむろ観光連盟 事務局長 佐々木 亮介 氏

<ファシリテーター>

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 准教授 石黒 侑介 氏

【問い合わせ先】 ※取材を希望される場合は事前にご連絡をお願いいたします。

担当者:北海道運輸局 観光部 北海道インバウンドフォーラム担当

廣部(ヒロベ) 嶋田(シマダ) TEL:011-290-2722(直通)

訪日インバウンドにおける

「地域理解」と「持続可能な北海道観光」

のあり方

開催日時

2024年

10月22日(火)

14:00 ~ 16:10

開催場所

国際ホール

札幌市中央区北4条西4丁目1番地
札幌国際ビル8階

参加無料

Webサイトの申込みフォームから
お申込みください

<https://inbound-jp.info/forum/>

北海道インバウンド・インフォ

共催

国土交通省北海道運輸局
一般財団法人北海道開発協会

後援

国土交通省北海道開発局
北海道
公益社団法人北海道観光機構

北海道にはパウダースノーやアイヌ文化、豊富な食材など、訪日インバウンド客を魅了する観光資源に恵まれており、コロナ禍後、観光入込客数は徐々に回復してきています。

このような中「住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地北海道」の実現には地域の魅力を活かし、地域の負担軽減にも配慮した観光スタイルの確立が重要です。そのためには、地域を訪れる旅行者には「地域住民の方々の生活に対する理解」、地域住民の方には「観光振興に対する理解」が必要不可欠です。

このフォーラムでは、地域に根差した観光振興について考える方々にお集まりいただき、北海道における地域住民・旅行者双方の理解と協力から生まれる持続可能な訪日インバウンド観光のあり方について考えることを目的として開催します。

フォーラム内容

■基調講演

「世界に開かれた持続可能な観光地づくり」

- (一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー会長 …………… 多田 稔子氏

■パネルディスカッション

「持続可能な訪日インバウンド観光に必要な地域理解」

【パネリスト】

- (一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー会長 …………… 多田 稔子氏
- (一社) 大雪カムイミンタラDMO副理事長 …………… 佐藤 昌彦氏
- 知床ねむろ観光連盟事務局長 …………… 佐々木亮介氏

【ファシリテーター】

- 国立大学法人北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院
国際観光開発論講座准教授 …………… 石黒 侑介氏

PROFILE



多田 稔子 氏 ● 一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長
和歌山県出身。

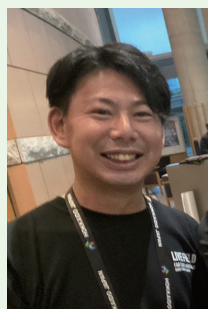
和歌山大学教育学部卒業。2006年4月、田辺市内5つの観光協会で組織する「田辺市熊野ツーリズムビューロー」初代会長に就任。世界遺産熊野古道を活用し、古くから地域に伝わる「巡礼の文化」を大切にしながら歩く旅のスタイルを国内外に発信し、現在の熊野観光を地域とともに作り上げる。2010年7月には、熊野地方を中心に、紀伊半島南部を広域的にカバーする着地型旅行会社「熊野トラベル」を設立。日本のDMOの先駆けとして評価され、2023年3月に「先駆的DMO」に選定される。本業では、株式会社双美商会副社長として観光地を中心にビルメンテナンス業、人材派遣業等に従事。和歌山県景観審議会委員、わかやま中小企業元気ファンド審査員、大阪観光大学アドバイザー委員、2023年4月～まちづくり会社「南紀みらい株式会社」代表取締役社長。



佐藤 昌彦 氏 ● 一般社団法人大雪カムイミントラDMO 副理事長
北海道旭川市出身。

明治大学商学部を卒業後、東京のファストフード店で勤務し、1990年に北海道庁入り。入庁後は主に経済、人事分野を歩み、2021年に北海道観光局長から上川総合振興局長に就任。2023年5月に道庁を退職し、現職。

「今だけ、ここだけ、あなただけ」をキーコンセプトに、アドベンチャートラベルの推進など「持続可能で高付加価値な稼げる観光地域づくり」に取り組んでいる。ニックネームは前職に由来する「店長」。



佐々木 亮介 氏 ● 知床ねむろ観光連盟 事務局長
北海道紋別市出身。

釧路公立大学卒業後は斜里町職員として行政の立場から知床ウトロの観光振興に従事。旅行メディアで編集者・ライターとしての事業を経て、知床ねむろ観光連盟の事務局長に就任。アドベンチャートラベルコーディネーターとしてATを積極的に推進。道東広域のアドベンチャートラベルネットワークを構築中。



石黒 侑介 氏 ● 北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院准教授／総長補佐(広報・社会連携)
東京都出身。

財団法人日本交通公社(現・公益財団法人日本交通公社)を経て2014年4月北海道大学着任。観光学高等研究センター特任准教授、同准教授を経て2021年4月より現職。2017年9月よりスペイン・バルセロナ大学ホテル・観光学院連携客員教授を兼務。専門は、観光地経営論(観光政策と組織)。

主な公職に国土審議会「北海道開発分科会」計画部会委員、国土交通省「ウポポイへの誘客促進に関する有識者検討会」委員、函館市「グリーン・ツーリズム推進会議」座長、斜里町観光戦略会議委員、美瑛町観光振興の財源検討委員会委員長、ニセコ町観光審議会委員など。2014年より総長補佐(広報・社会連携)。

参加申込方法

申込期限 **2024年10月11日(金)まで**

web サイトの下記ページにアクセスし、専用申し込みフォームからお願いいたします

<https://inbound-jp.info/forum/>

申込・問合せ先

(一財)北海道開発協会 開発調査総合研究所

■ TEL : 011-709-5213 ■ E-mail : inbound-info@hkk.or.jp